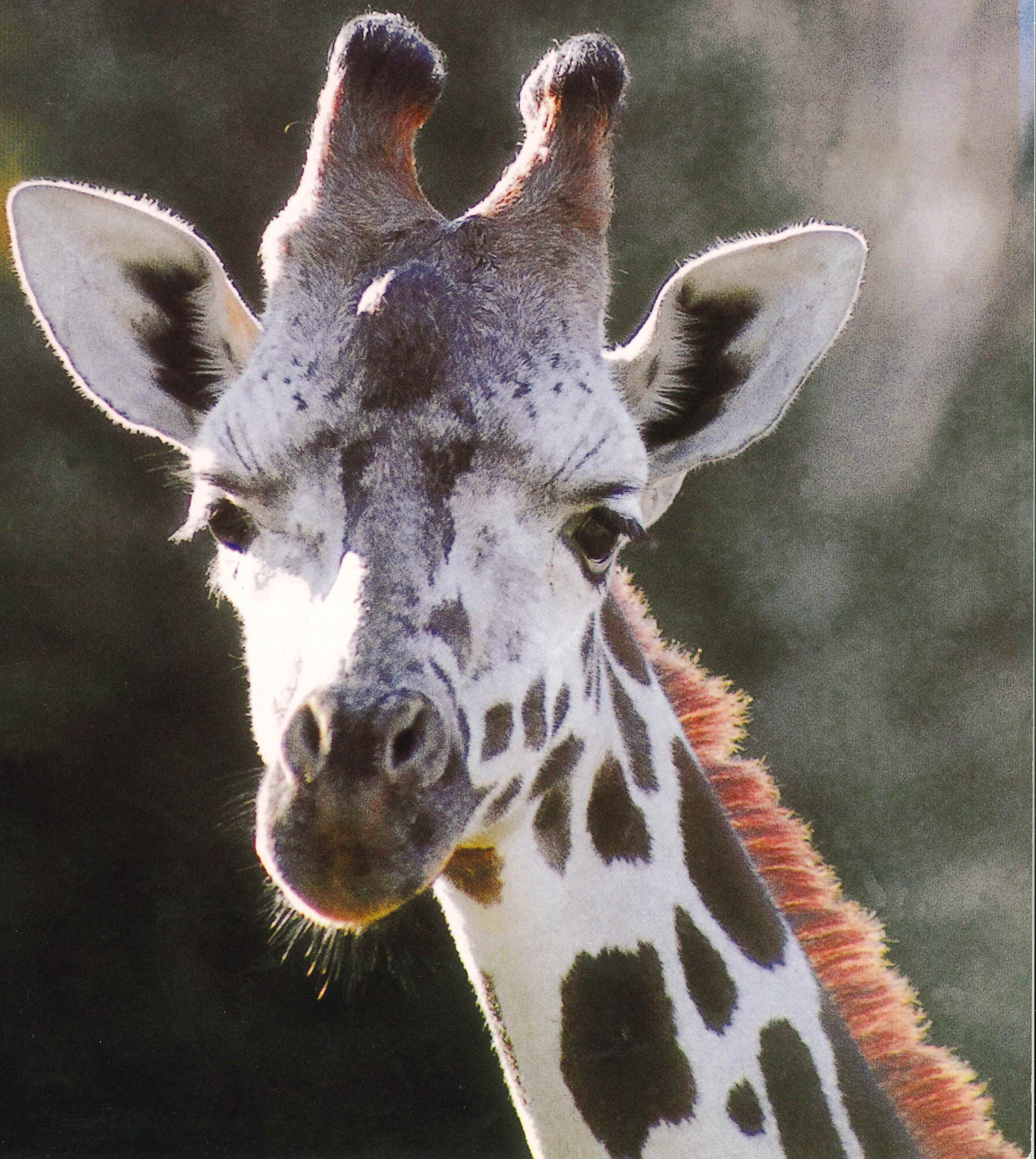
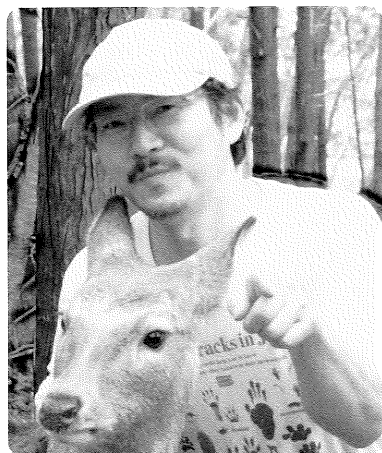


ZOO かみね

36号 2005

日立市かみね動物園





ニホンジカの糞を観察したことがありますか。動物のウンチなんか、見たくもない、というのが普通でしょうね。でも、糞を調べると動物についていろいろなことがわかるので、動物の研究をしている私たちは糞をよく見ます。

シカは小さい糞をたくさん出します。1個の大きさは直径1cm前後、長さ1～2cmです。俵型をしています。端が尖って水滴型になることもあります。色は黒いものが多く、少し茶色がかっていることもあります。

私が初めてシカ糞を扱ったのは、20年ほど前、三重県のシカを調べたときでした。山に植えたスギやヒノキをシカが食べて問題になっていたの、いつ、どれくらい食べているのかを糞で調べることにしました。拾ってきた糞を薬品で処理して顕微鏡で見ると、シカが食べた植物の破片を見ることができ、どの

植物をどれくらい食べたのかがわかるのです。その後、日光のシカなどにもこの方法を使いました。

今までに見たシカ糞の中で一番風変わりだったのは1999年に足尾で拾ったものです。それは白っぽい色をしていて、普通の糞に比べて数倍の重さがありました。調べると、なんとその糞の中身は87%が細かい砂でした。こんな糞が生み出されたのはおそらく次のような理由です。シカの食物は植物ですが、植物にあまり含まれないミネラルを補給するために土を舐めることがあります。そのとき飲み込んだ土に含まれる砂がまとまって糞として出てきたためにこのようになったのでしょう。こんな糞を見つけたのはこのときが最初で最後でした。分析に使わなかった残りの糞は貴重な標本として保管しています。

現在も私はシカ糞と付き合っています。それは、糞でシカの数を調べるという方法について研究しているからです。この方法は、シカ糞の数とシカの数とはほぼ比例するはずだから、糞を拾い集めて数えれば、その場所のシカの数がわかるという理屈です。ところが、シカの糞は地面に落とされてから時間とともに数が減っていくので、この方法でシカの数を調べるときは糞の減り具合を計算に入れないといけません。そこで、シカ糞がどのように減っていくのかを調べるため、野外にシカ糞を置いて毎月数えなという気長な実験が必要となります。私もその実験をしているわけです。なお、そのためのシカ糞はかみね動物園から分けていただきました。感謝いたします。

私のほかにも糞を研究材料にしている動物研究者はたくさんおられます。皆さんも動物の糞を見る機会があったら汚いからといって無視しないで、それを使っていろいろなことを調べることができるのだということを思いだしてみてください。

プロフィール

しがけん う きょうとだいがくりがくぶそつぎょう ねん がつ しんりんそうごうけんきゅうじょう どうじ めいしやう りんぎやうしけんじやう きんむ
滋賀県生まれ。京都大学理学部卒業。1985年4月から森林総合研究所（当時の名称は林業試験場）に勤務。

表紙説明

◆アミメキリン

偶蹄目 キリン科

平成16年5月に群馬県の桐生が岡動物園から来園した2才になる『キリコ』です。東京都の多摩動物公園生まれの『ナミト』の待望のお嫁さんです。2頭の相性はなかなか良いようです。特に『ナミト』は『キリコ』のことをかなり気に入っているようです。早く2頭の間に可愛い赤ちゃんが誕生することを期待しています。

もくじ

動物と私	1
動物園の顔	2
飼育レポート①	3
動物園ニュース	5
飼育レポート②	9
特集 干支にちなんで	11
こんにちは！ぼくたち飼育委員です	13
ア・ラ・カルト／お知らせ	14

動物園の顔



■ キジ目 キジ科 ■

ホロホロチョウ

アフリカの草原、森林などに広くすんでいます。

ニワトリの3分の2ほどの大きさで、体の細かい

水玉模様がよく目立ちます。頭の部分にはほとんど

羽毛がなく、皮膚がむき出しになっていて、頭の上の

骨質の突起と口元からたれている赤い肉垂れが特徴的です。

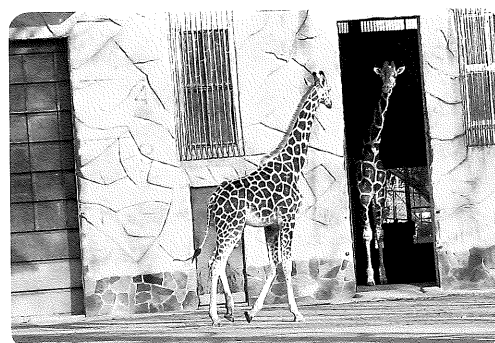
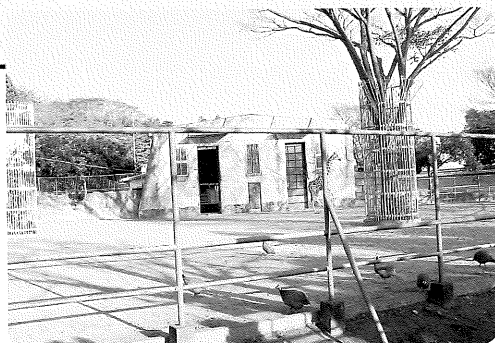
キジの間では最も大きな群れを作ることが知られていて、時には数千羽の大群が見られます。動物園では、キリン、シマウマと同じ運動場で現在17羽の群れで暮らしています。

食べ物は、植物の根、茎、種子、木の実、昆虫など、何でも食べます。

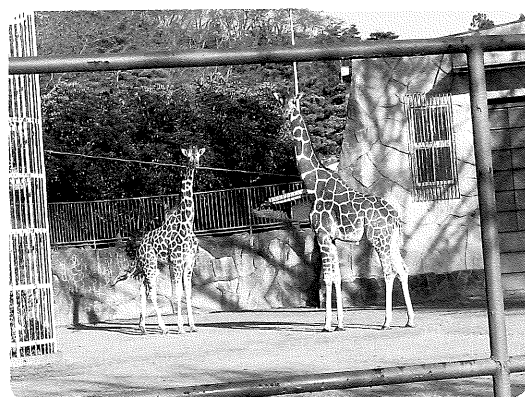
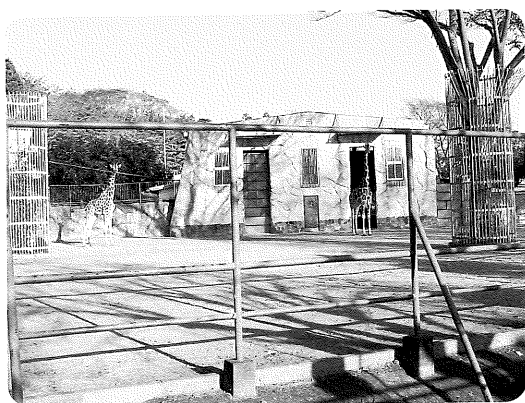


はじめに

かみね動物園で飼育しているアミメキリンの雄(愛称ナミト：平成13年多摩動物公園から来園)のお嫁さんとして、平成16年5月24日に、雌(愛称キリコ)が桐生市の桐生が岡動物園からやってきました。ナミトが平成10年5月6日生まれの6歳で、キリコが平成15年2月12日生まれの1歳3ヶ月でした。キリコの体格がまだ小さかったために別々に展示して様子を見てきましたが、柵越しのお見合いで相性がよかったことと、半年が過ぎキリコもかみね動物園の環境にすっかり慣れ、また、体格もしっかりしてきたので平成16年12月16日に同居展示を試みました。その様子をご紹介します。

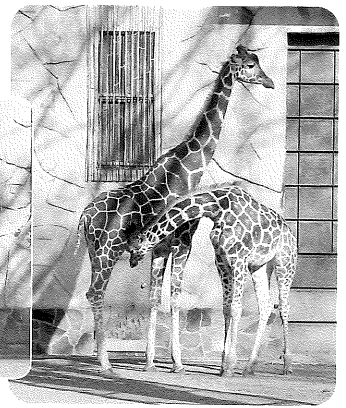
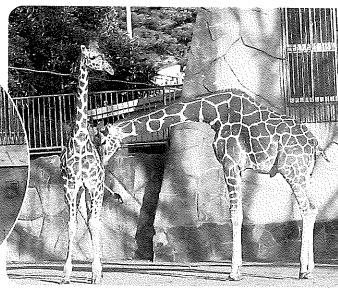
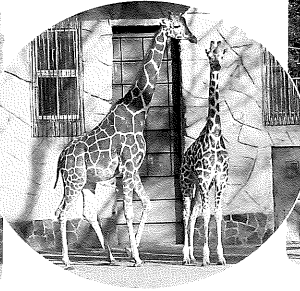
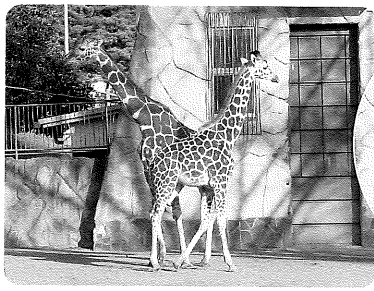


当日の朝



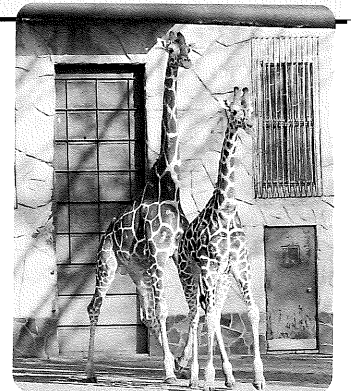
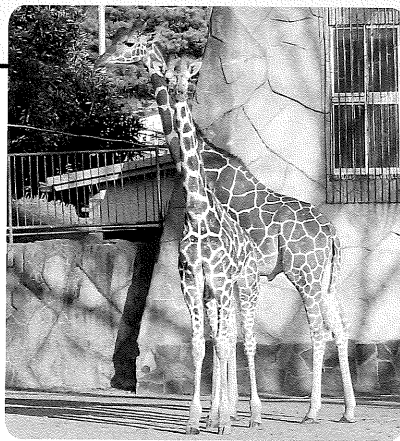
12月16日8時20分、青空が広がるおだやかな朝、キリコを先に放飼場に出して警戒心がなくなるのを待ち、ナミトの寝室扉を開けました。緊張の一瞬です。キリコは開いた扉に興味を持ったのか、ナミトに近づきましたが、ナミトは耳をピンと立て緊張した表情を見せてなかなか外に出ようとはしませんでした。ただ、これまで1頭で出していたときも外になかなか出ようとしなかったことがあったのでキリコを気にしてなのかどうかははっきりしませんでした。しばらくして放飼場に出ましたが、お互いに距離を置いて動きが止まりこう着状態になりました。8時40分、ナミトが少しずつキリコに近づきキリコの周りを回り始めました。そして、しばらくするとナミトがキリコのおいを嗅ぎ始め、それに応えるかのようにキリコもナミトのおいを嗅ぎました。お互いに臭いを

嗅^かぎあい寝^{しんしつ}室^{りんじん}の隣^わ人^わであることが分^わかったのでしょうか、
その後は落^おち着^ちきを見^みせ始^{はじ}めました。

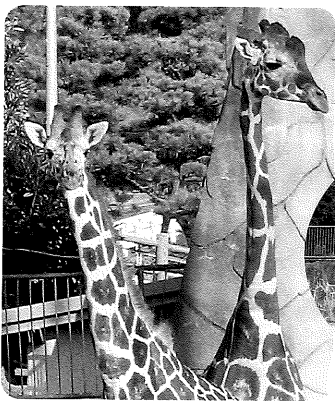


交^{こう}尾^び行^{こう}動^{どう}

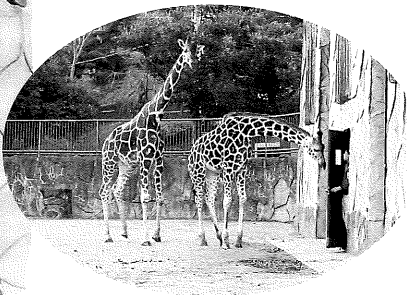
8時52分、お互いに落^おち着^ちいた様子^{ようす}で2頭^{ふん}寄^{たが}り添^おっている、ナミトがキリコ^つの後ろ^{うし}に回^{まわ}り、胸^{むね}でお尻^{しり}を押^おす求^{きゅう}愛^{あい}行^{こう}動^{どう}が見^みられ始^{はじ}めました。次^{つぎ}の瞬^{しゅん}間^{かん}、ナミトが大^{おお}きな体^{からだ}を宙^{ちゆう}に浮^うかせ前^{まえ}足^{あし}をキリコ^つの体^{からだ}に乗^のせようとしてしました。キリ



コはビク^きリしたのか逃^にげ出^だして放^{ほう}飼^し場^{じょう}を走^{はし}り始^{はじ}めました、このとき^はは、柵^{さく}や壁^{かべ}に激^{げき}突^つして怪^{かい}我^がをしな^ないか冷^{ひや}や冷^{ひや}やしました。しか^し、放^{ほう}飼^し場^{じょう}にす^すっか^かり慣^なれていたためその心^{しん}配^{ぱい}はいりませんでした。その後^ごも何^{なん}度^どか交^{こう}尾^び行^{こう}動^{どう}が見^みられましたが、ま^まも^もなく落^おち着^ちきを取^とり戻^{もど}し、2頭^{ふん}とも木^この葉^はや乾^{かん}草^{そう}を食^くべたりし何^{なん}事^{ごと}もありませんでした。



夕^{ゆう}方^{がた}になると



2頭^{ふん}がうま^うく寝^{しん}室^{しつ}に戻^{もど}ってくれるか心^{しん}配^{ぱい}でしたが、様子^{ようす}を見^みるととて^とも落^おち着^ちいていました。扉^{とびら}を2部^ふ屋^や同^{どう}時^じに開^あけるとま^まず、ナミトが寝^{しん}室^{しつ}に戻^{もど}って来^きました。その後^ごキリコも寝^{しん}室^{しつ}に戻^{もど}り同^{どう}居^{きょ}展^{てん}示^じが無^ぶ事^{じしゅう}終^り了^{りよう}しました。

おわりに

この日^ひから毎^{まい}日^{にち}2頭^{ふん}で出^でしていますが、仲^な良^かく寄^より添^そっている姿^{すがた}が見^みられ、多^{おほ}く^{らい}の来^き園^{えん}者^{しゃ}を楽^{たの}しませています。多^た摩^ま動^{どう}物^{ぶつ}公^{こう}園^{えん}、桐^{きり}生^{ゆう}が岡^{おか}動^{どう}物^{ぶつ}園^{えん}の協^{きょう}力^{りき}を得^えて誕^{たん}生^{じょう}したビク^きなカッ^くプル^{ぷる}です。将^{しょう}来^{らい}、二^に世^{せい}が誕^{たん}生^{じょう}するのを期^き待^{たい}して、2頭^{ふん}にはいつま^もでも元^{げん}氣^きで長^{なが}生^いきしてほ^{おも}しいと思^{おも}います。

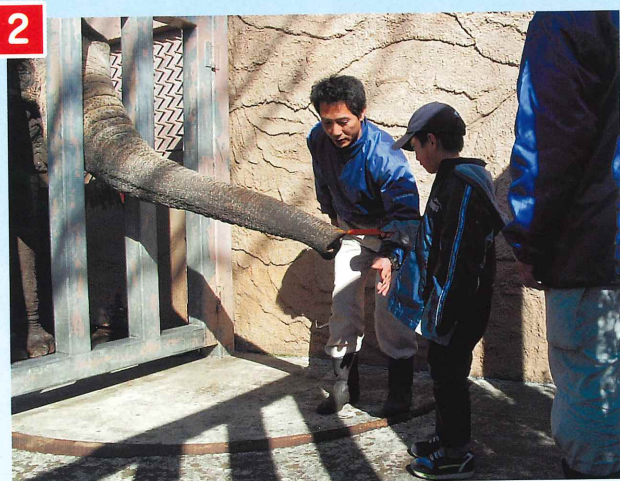
どう ぶつ えん

動物園

へいせい ねん
平成16年



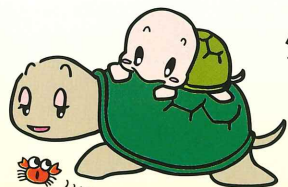
スポットガイドにて。
アザラシにお魚をあげたよ！



ゾウサンデーにて。
はやくニンジンちょうだいよ。



ワオキツネザルの赤ちゃんが
生まれました。



1/2~31 サルのパネル展開催
動物たちにお年玉をあげよ

う給餌体験開催

動物たちへの年賀状展示開催

1/10 スポットガイド開催(1月~3月毎
月第2土曜日・一日2回開催) (写真1)

1/18 ゾウサンデー開催(毎月第3
日曜日・一日2回開催) (写真2)

2/15 レッサーパンダ歯科検診

3/1 マーラ繁殖(2頭:性別不明)

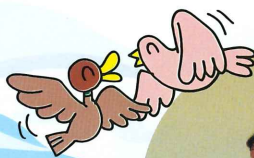
3/8 ハートマンヤマシマウマ削蹄

3/16 プレリードック繁殖(3頭:性
別不明)

4/2 ワオキツネザル繁殖(3頭:
性別不明) (写真3)

4/11 スポットガイド開催(4月より
毎月第2日曜日・一日2回開催)

ニュース



4/29 エリマキキツネザル繁殖(3

頭:性別不明)

4/29~5/5 ちびっこまつり開催(写真4,5)

5/1 ニホンザル繁殖始まる(計

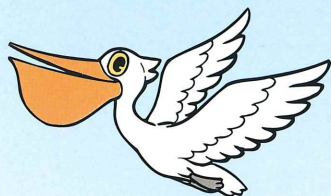
15頭繁殖)

5/24 アミメキリン(愛称 キリコ:メ

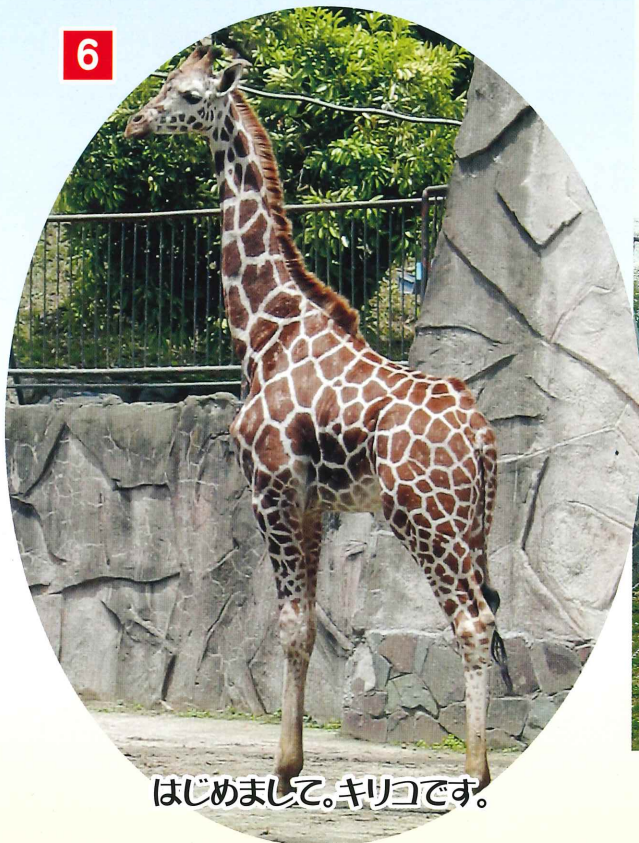
ス)ブリーディングローン※

で桐生市桐生が岡動物園

より搬入(写真6,7)



6



はじめまして。キリコです。



4

アニマルビンゴ大会開催。

ビンゴのお友達はいるかな!?



5

上手に金魚すくえるかな。

7



8



フラミンゴのヒナです。
ごはんちょうだいよ。

9



とくべつてん
特別展にて。
ザリガ二釣りにみんな夢中です。

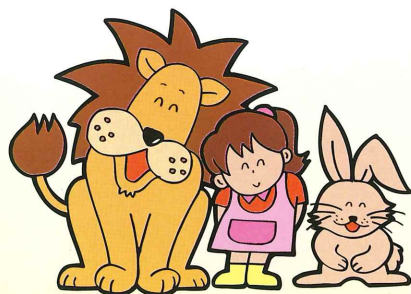
10



かいさい
サマースクール開催。
ゾウのうんちは重たいよ。



もんだい
ウサギの問題わかるかな？



どう ぶつ えん

動物園

6/14 マーラ繁殖(3頭:性別不明)

6/24 フラミンゴ産卵始まる(計9
羽孵化)(写真8)

6/26~27 日立市環境フェア2004~

未来に渡そう!自然・環境・
夢ひたち~にて日立のアカ

ウミガメパネル展開催

7/17 特別展「郷土にすむ水辺の

生き物たち~ふるさとの思
い出 再発見~」(8/16ま

で)(写真9)

7/22~23 第29回サマースクール開催

(写真10、11)

7/23 ラマ繁殖(メス:1頭)

7/31~8/2、
8/13~15 夜の動物園~夏の夜 動物
たちと夕涼み~開催

9/1 防災訓練

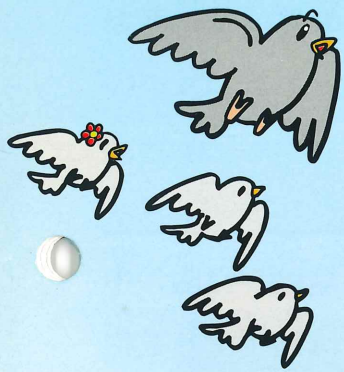
9/11 第31回よかっぺまつりにて
移動動物園開催

9/18 日本テレビ「所さんの目がテ
ン」フラミンゴ取材

9/26 一般公募による一日飼育体
験実施(写真12)

9/27 マーラ(オス:1頭、メス:2頭)、

ニュース



ペリカン(オス:1羽、メス:1羽)

キンケイ(オス:1羽、メス:1羽)、

ギンケイ(オス:1羽、メス:1羽)

オシドリ(オス:1羽、メス:1羽)、

シロトキ(3羽:性別不明)

ケニアカンムリホロホロチョ

ウ(1羽:性別不明)、ホンドフ

クロウ(1羽:性別不明)、シ

ナガチョウ、シロクジャクバト

市原ぞうの国へ搬出

10/4 ラマ(オス:1頭)、エミュー(オ

ス:1羽、メス:1羽)市原ぞう

の国へ搬出

10/13 マーラ繁殖(オス:1頭、メス:

2頭)(写真13)

10/29 シシオザル(1頭:オス)ブリ

ーディングローン※で熊本市

動植物園より搬入

10/30 秋まつり開催(11/7まで)

(写真14、15)

11/12~13 フジテレビ「おはよう茨城」

飼育員取材

※ブリーディングローン

繁殖を目的とした動物の貸借のこと。

12



いちにち しゅうたいけん
一日飼育体験にて。
はじ めてゾウにさわ
初めてゾウに触りました。

13



あか う
マーラの赤ちゃんが生まれました。

14



15



あき かいさい たち
秋まつり開催。ちびっこ達がゲームにチャレンジ。

Report

飼育レポート②

『ふれあい教室』について

おお うち さと こ
大 内 聡 子

はじめに

とうえん ねん がつ あき えんそく おお ころ げんざい はる がつ えん
当園では、1996年9月の秋の遠足が多くなる頃から、現在まで、春（3～6月）の遠
そく あき がつ えんそく ほいくえん ようちえん しょうがっこうていがくねん たい
足シーズンと秋（9～11月）の遠足シーズンに、保育園、幼稚園、小学校低学年を対
しょう きょうしつ じっし
象に『ふれあい教室』を実施しています。

実施の経緯

じゆう どうぶつ だ で き ひろば とうえん なか
自由にウサギ、モルモットなどの動物を抱くことの出来るふれあい広場は、当園の中
もっと にんき たか にちようしゆくさいじつ えんそく どうぶつ だ
で最も人気の高いスポットのひとつです。日曜祝祭日、遠足のシーズンは動物たちを抱
ともだち じゅんぱん ま
いてみたいお友達で順番待ちをするほどです。

しかし、なかにはどうやって抱いたらいいのかわからず、じょうず だ
上手に抱くことのできない
ともだち おお き
お友達が多いことに気づきました。ひっかかれてしまったり、噛まれてしまうことで動
ぶつ たい きょうふかん おほ おも すこ どうぶつ なか よ
物に対する恐怖感を覚えてしまうのではないかと思い、少しでも、「動物たちと仲良くな
て つだ かんが しいくいん ちよくせつ だ かた さわ かた せつめい
れるお手伝いができたら。」と考え、飼育員により直接、抱き方、触り方の説明を『ふ
きょうしつ かたち じっし
れあい教室』という形で実施することとなりました。

内 容



きょうしつ さんか じぜん もう こ
『ふれあい教室』への参加は、事前に申し込
だんたい じっし こ
んでいただいた団体にのみ実施しています。午
ぜん ぶん かんかく いちにち くみ ていど
前10：30より20分間隔で、一日4組程度しか
う なか いんそつ せんせい どう
お受けできませんが、中には引率の先生が「動
ぶつ にがて さわ もう こ
物が苦手で触れないので申し込んだ。」という学
こう
校もありました。

きょうしつ すわ と
『教室』では、まず座ってひざを閉じ、その
うえ どうぶつ お お だ せつめい
上に動物を置いて落とさないように抱くことの説明をします。

どうぶつ こわ だ ある まわ どうぶつ くち まえ ゆび だ
動物が怖がってしまうので、抱いたまま歩き回らないこと。動物の口の前に指を出して
か ちゅうい はな どうぶつ しょくいん すわ
いると噛まれてしまうことがあること。などの注意も話します。動物は職員が座ってい

るお友達のひざに^{ともだちの}乗せ、背^せ中^{なか}をやさしくな^なでてもらい^います。

この時間^{じかん}には、毎回^{まいかい}人^{にん}気^きの^{たか}高いニシキヘビも^{とうじょう}登場^{とうじょう}し

ます。ヘビは箱^{はこ}に入れて置き、一通り説明^{せつめい}をした後^{あと}に出^だします。ヘビの触^{さわ}り方^{かた}、動物園^{どうぶつえん}のヘビはとてもおとなしく、やさしいということ。ヘビを触^{さわ}るときは他の動物^{ほか どうぶつ}をもとい^いた場所^{ばしょ}に返^{かえ}してからにすること。たたいたりつねったりしないことを話^{はな}します。小^{ちい}さいヘビ（ボールニシキヘビ）は希望^{きぼう}するお友達^{ともだち}の首^{くび}に巻^まいてあげることもし^しています。

ときには、大^{おお}きなヘビ（ビルマニシキヘビ）を出^だしていますが、子^こどもたち^{かんせい}の歓声^{いっしん たか}は一段と高^{たか}いものになります。



さいごに、よく手^てを洗^{あら}うこと。次回遊^{じかい}びに來^{あそ}たときも座^きって抱^{すわ}くことを守^だりましよう。というお約束^{まも}をして終^{さいご}わります。

しかし、最後^{さいご}まで動物^{どうぶつ}に触^{さわ}ることができず、とき^{じゅんばん}には順番^{ちか}が近^{ちか}づいてきたというだけ^{だけ}で泣^なき出^だしてしまっ^{ともだち}たお友達^{ともだち}もいま^{げんだい}した。それだけ、現代^この子^{たち}ども達^{どうぶつ}は動物^{せつ}と接^{せつ}する機会^{きかい}が減^へっているの^だでしょう。また、「ウサギは抱^だけなかつたけどヘビは触^{さわ}れたよ。」というお友達^{ともだち}もいま^みした。はじめて見るヘビに新^{しん}鮮^{せん}な印象^{いんしやう}があ^あったの^いでしょう。「かわい^いいね。」と言^いってくれたお友達^{ともだち}もいま^いした。

さいごに

さんか^{さんか}参加^{ともだち}してくれ^{すこ}たお友達^{どうぶつ}、ひとりひとりが少^{なか}しでも動物^よと仲良^すくなり好^すきになっ^すてくれ^すたらうれ^{きやうしつ}しいです。『ふれあい教室^{せんちゃくじゅん}』は先着順^{うけつけ}の受付^{どうぶつ}になりますが、動物^{どうぶつ}たちとのふれあ^いい、かかわりにほんの少^{すこ}しでもお手伝^{てつだ}いができ、親^{した}しんでもらえるように今後^{こんご}も続^{つづ}けてい^{おも}きたいと思^{おも}います。

特集

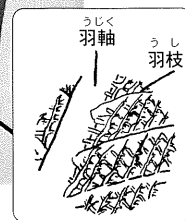
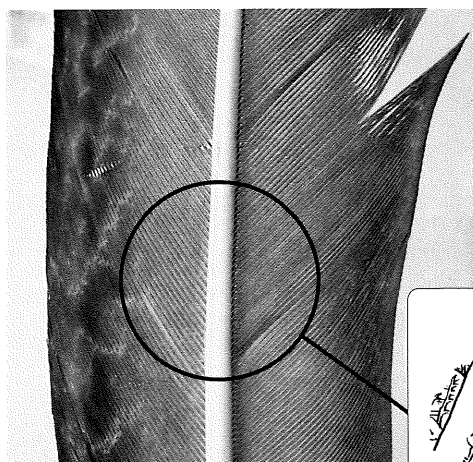
干支にちなんで(トコ)

鳥の祖先はハ虫類・

鳥の仲間は2億年くらい前にハ虫類の仲間から進化してきました。いろいろな研究の結果、木の上で生活していた二足歩行性の小型ハ虫類が直接の祖先であったと考えられています。鳥は飛翔能力が高度に発達した恒温動物で、体は羽毛に包まれ、卵を産みます。前脚は翼に変形しその羽ばたきに用いる胸筋は非常に発達しています。大量のエネルギーを供給するための大きな心臓とガス交換率の高い呼吸器を持ち、視覚、聴覚が発達しており、目は大きく、頭部を軽くするため歯がなくなりくちばしを持ちます。鳥の仲間には飛べない種もありますが飛翔可能な種から派生したと考えられています。現在の種数は約9,000種です。

羽毛・

翼の風切り羽と尾羽を合わせて長羽、体にはえるかたい羽を体羽、これらすべてを正羽といいます。この正羽を見てみると、中央の羽軸とその両側から斜めに平行して出ている一連の羽枝とで成り立っているのがわかります。その羽枝からはカギを持った小さな枝が糸状に出ていて、それらはおたがいに網の目のように引っ掛りあっていて、空気を押すときに必要な翼面を形成しています。そのひっかかりが一度放れても羽枝にそってこするとカギどうしがくっつきあいまた元に戻るようになっています。

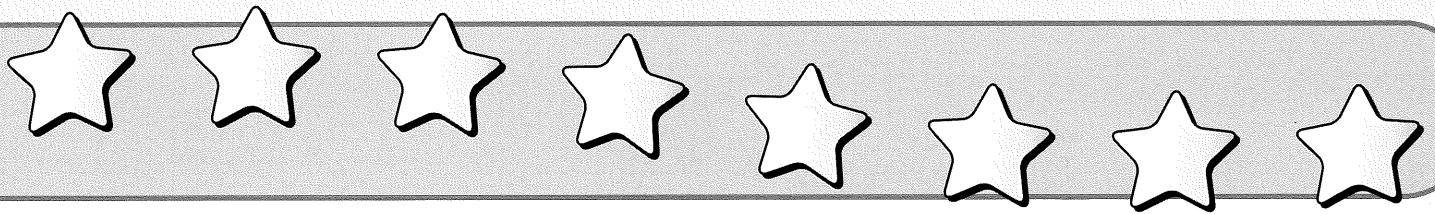


軽い骨・

多くの鳥の骨は完全な中空になっているか、スポンジ状の軽量構造になっています。また、胸部には体重の15～25%もある強大な飛ぶための胸筋がついていて、その運動力に耐えるために肋骨と背骨は硬く、そのいくつかの骨はくっついていて胸筋の運動に耐えることが出来るようになっています。

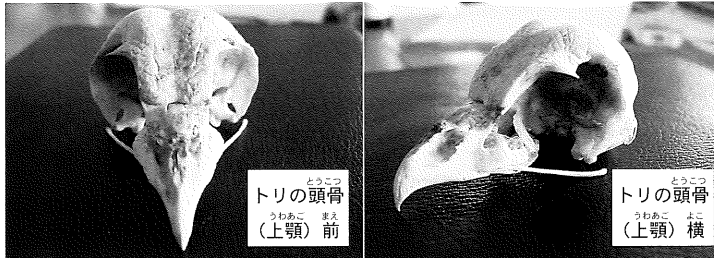
眼・

空を飛びながら遠方の獲物や近づく敵を瞬時に判断するため、鳥は特に視覚を発達させてきました。ハイタカの視力は人間の8倍もあります。哺乳類の標準からすると鳥の目は非常に大きく、ワシや大型のフクロウの眼は人の眼くらいありますし、外から見て直



径5cmのダチョウの眼はテニスボールくらいの大きさがあります。鳥は片目で見たり両目で見たりすることができます。よく見かける小鳥たちの首をかしげるしぐさは音を聞いているのではなく、エサを見つけるか、何かを見るために片目でピントを合わせているのです。また、人とほぼ同じ色感覚を持っていて、ハチドリのように紫外線さえ感じることができる種もあります。

鳥の視界



◆フクロウ

眼が前についているため視界は狭く両眼視界が広い。



◆スズメ

目がやや横についているため視界が広い。



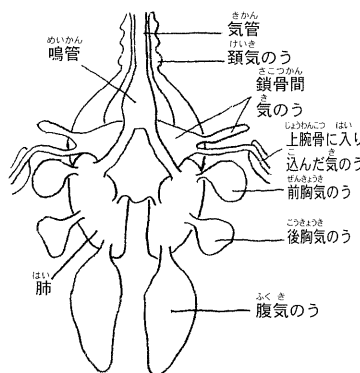
◆ヤマシギ

目が横についているため真後ろまで見える。

きのう

鳥は空を飛ぶために大量の酸素を供給できる効率の良い呼吸器が必要であり、高空のうすい大気中でも効率よくガス交換を行わなくてはなりません。アネハヅルは標高8,000メートルをこすヒマラヤ山脈を越えてインドへ渡ることができます。鳥の呼吸器系の特徴は気管支の通路とそれを結びつける数個のきのうを持つことで、鳥の肺は木乳類と違って硬く、それ自体は伸縮しないので空気を出し入れする機能はほとんどありません。そこで鳥ではきのうの伸縮によって空気の流れが作り出されていて、この機能が対向性のガス交換を可能にし、うすい大気からも効率よく酸素を得ることができます。また、きのうには飛翔運動で発生した熱を放出する働き、体を軽くする働きもあります。

鳥の呼吸器



高度 (m)	鳥類
9000	ガン類
6000	タゲリ
4000	オグロシギ
3000	タカ類
2500	ツグミ類
2000	カモ類
500	ヒワ類
50	アマツバメ
	ムシクイ
	カイツブリ類

鳥の肺は木乳類と違って硬く、それ自体は伸縮しないので空気を出し入れする機能はほとんどありません。そこで鳥ではきのうの伸縮によって空気の流れが作り出されていて、この機能が対向性のガス交換を可能にし、うすい大気からも効率よく酸素を得ることができます。また、きのうには飛翔運動で発生した熱を放出する働き、体を軽くする働きもあります。

脚

鳥はどのようにして枝から落ちずに眠ることができるのでしょうか。鳥は屈筋と脚全体に走っている腱の働きで、鳥がうずくまると指が足首の方に自動的に引っ張られるような仕掛けになっているからです。強く曲がった猛禽類の肉力ギの爪もまったく同じ仕掛けで、タカやフクロウが攻撃する時はその衝突の力で脚が曲がり爪が獲物の体に深く食い込むようにできています。

(飯田 伸弥)

こんにちは! ぼくたち飼育委員です!

ひたちしりつなめかわしょうかつこう

■日立市立滑川小学校

私は、滑川小学校の飼育委員です。今、私たちはうさぎの世話のたん当なのですが、うさぎが1ぴきしかいません。黒のうさぎですが、



そのうさぎはとても元気です。本当は、二、三ぴきいるとにぎやかになっていいのですが、しかたがありません。とにかく、今いる黒うさぎが長生きできるように、一生けん命うさぎの世話をがんばりたいと思っています。

5年 阿部 雪香

私は今、うさぎの世話をする当番です。今、滑川小学校には一羽しかうさぎがいません。前は、三羽いましたが、二羽死んでしまいました。私は、学校に入る前からうさぎが好きでよく見に行っていました。そんなうさぎも今は一羽しかいません。低学年の子もよくうさぎをかわいがってくれます。だから、大切な一羽を私が小さい頃に見たうさぎと同じように元気に育てていってくれるように、大事に世話をしていきたいです。

5年 宮本 夏海

ひたちしりつゆなこしょうがつこう

■日立市立油縄子小学校



私が飼育委員会に入リたかった理由は、一度にわとりの世話をしてみたかったからです。

これから、がんばりたいことは、えさや水かえの当番を忘れずにやって、にわとりを元気にさせたいです。あと、4ヶ月間ありますが、がんばっていき

5年 宇野穂乃花

私が飼育委員会でやりたいことは、にわとりのことをもっとみんなに知ってもらうことです。ポスターで、みんなに呼びかけたり、ポストを作って、意見を書いてもらったりできたらいいと思います。

5年 福田 成美

私たち飼育委員会は、毎日、にわとりの世話をしています。わたしは、水曜日担当でがんばっています。その中に、足の悪いにわとりがいて、かわいそうです。ほかのにわとりは、そのにわとりを無視して、えさを食べています。

うさぎの世話を初めてやったときは、何をしていたかよく分からず、時間がかかってしまいました。水を取りかえてえさを入れ、ふんのそうじをするという仕事をするとともに、いろいろ教えてもらいながらでした。

しかし今では、時間もあまりかからなくなり、うさぎも少しなついてくれて、えさを手わたしてあげられるようになりました。

これからも、うさぎの世話をがんばって、うさぎが生活しやすいと思ってくれるようにしていきたいです。

6年 菊池紗也香

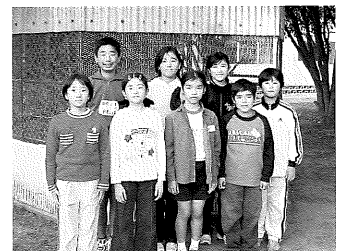
ぼくの学校では、うさぎを1羽だけ飼っています。前は、いっぱいいたのですが、だっ走や、病気などで死んでしまったり、いなくなったりしてしまいました。最後の1羽なので大切に育てていきたいです。

ぼくたちの仕事は、うさぎのえさやり、水のとりかえ、新聞紙(トイレ)のとりかえ、飼育小屋のそうじです。これからもがんばって世話をしていきたいです。

6年 中野 将生



なんの病気かわからないし、なおるかどうかかわからないけれど、早く前みたいな元気なにわとりにもどってほしいと思います。5年 細越 愛美



ぼくが、飼育委員会に入った理由は、ぼくの家では犬を飼っているの、他の動物の世話をしてみたかったからです。にわとり小屋がもう、ずいぶん古いので、新しくしてほしいなあと思います。

6年 鯨岡 浩樹

ぼくが飼育委員会に入ったのは、家では動物を飼っていないので、動物の世話をしてみたくなったからです。にわとりだけでなく、人になつくような知恵のある動物もできれば飼ってみたいです。

6年 利光 峻



ア・ラ・カルト

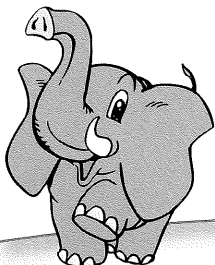
■ほんじつのいっぴん

当園のゾウのグラウンド前には「ゾウにかかわるほんじつのいっぴん」が展示してあります。担当者が「もっとゾウのことを、動物園の裏側を見せてしまおう！」と始めました。

2頭のゾウを飼育するのに必要な道具、エサを値段とともに、それから2頭のゾウの寝室を公開。馴致の様子と号令。担当者の顔などを日替わりで紹介しています。写真や実物を展示しているのでわかりやすいかな。

また、総集編をファイルし、動物資料館に置いてあります。これを見てくださったお客様から「なかなかマニアックでおもしろかった」「ゾウの部屋は見たことがなかったので、大きな部屋に驚いた。」などの感想をいただきました。

これからも、いろいろとネタを見つけ展示していきたいと思っていますので、みなさんも一度「ほんじつのいっぴん」を見に来てください。かみねゾウマニアになりましょう!!



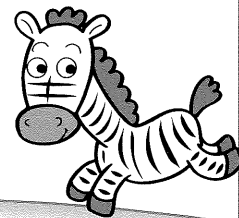
■シマウマの落とし物

ある日の夕方、シマウマ舎の通路にこぶし大の物体が転がっているのに気づきました。近づいてみるとひづめではないですか!「そんなバカな?!」と目を疑いシマウマを見てみると、左後ろ足のひづめがありません。「こりや大変だー!!!」すぐに獣医さんに連絡しましたが、「ふーむ……」と、考えこんでしまいました。

当のシマウマは、ひづめの取れた足を浮かしているほかは特に変わるところもなく平然としています。痛くないのでしょうか?とりあえず出血と、化膿をおさえる薬を注射して様子を見ることになりました。

翌日、おがくずを厚く敷き足先をいためないようにし、化膿させないように気をつけて、あとは爪が伸びるのを待つしかないということになり、治療と看護の長い日々が始まりました。そして、そのかいあって、5ヶ月を過ぎた今ではひづめもすっかり元どおりになりホッとしています。

寝室の壁の高さ1mにある鉄格子の6cmのすき間に後ろ足を入れてしまい、必死に抜こうとしてひづめまで抜けてしまったようなのですが、悪い偶然が重なったにせよ、二度とあんな落とし物は拾いたくはありません。



*****お知らせ*****

行事案内(予定)

- さくらまつり 4/1~中旬
- ちびっこまつり 5/3~5
- サマースクール 7月下旬
- あんどんまつり 8/1~16
- 夜の動物園 7/31、8/1~2、8/13~15
- 夏の特別企画 7/31~8/16
- 1日飼育体験 9/25
- かみね公園秋まつり 11/3~6

飼育動物点数

(平成17年1月1日現在)

穂乳類	51種	333点
鳥類	25種	147点
爬虫類	6種	24点
合計	82種	504点

●休園日: 12月29日~1月1日

ZOOかみね36号

編集・発行

日立市かみね動物園

日立市宮田町5-2-22

発行日 2005.2.15

TEL (0294) 22-5586 FAX (0294) 22-5596
URL <http://www.jsdi.or.jp/~kaminezo/>



ふれあい教室のご案内

こんなこと

えんそく こうがいがくしゅう いっかん
遠足や郊外学習の一環として
ふれあい教室を開催しています。



かわいい

ウサギやモルモットの
正しい抱き方を教えます。



もしがして

だいじゃ
大蛇にあえるかも
ふれあい広場では小さなヘビ
(ボールニシキヘビ)や
大きなヘビ(ビルマニシキヘビ)が
待っているよ



みんなあいでも!!



どうすればいいの?

でんわ まどぐち もう こ
電話か窓口で申し込みをしてください。(要予約、先着順)

どう よう ちよう しゅくじつ かいさい
※土曜・日曜・祝日は開催いたしません。

か き ようこう う つ
下記の要項で受け付けています。

きかん がつ がつ
期間…4月から11月まで

じかん
時間…①10:30 ②10:50 ③11:10 ④11:30(所用時間約20分)

たいしやう ほいく えん よう ち えん しやうがっこう こども かいだん たい
対象…保育園、幼稚園、小学校、子供会団体など

さん か ひ むりやう う てん ちゆうし ひろば じやうじかいさい
(参加費無料、雨天中止) ※広場は常時開催しています。

うけつけ れんらくさき
受付連絡先

● TEL 0294 (22) 5586
● FAX 0294 (22) 5596

